

中間発表会①（2年 SS 研究発展Ⅰ）

2023年6月28日（水）の5校時にSS研究発展Ⅰの中間発表会を行いました。

2年生は昨年度のSS研究基礎の学びを踏まえ、今年度は進路や個人の興味に応じた課題研究活動を行っています。4月から個人や班で先行研究を調べたり、リサーチクエスチョンを定めたりしてきました。

今回の中間発表会では、現時点での進捗を報告し、自らの状況を再確認するとともに、他の班の研究について知ることによって、研究の進め方を学んだり、協働の可能性を考えたりしました。また、運営指導委員の先生方などからもご助言をいただき、これからなにをするべきかを確認できました。

これからいよいよ多くの班の研究活動が本格化します。次回の中間発表会は11月の予定です。11月に向けて、多くの班が実験・調査を行い、実りある研究活動となるようサポートしていきます。

【発表題目例】

〈自然科学〉

- ・筒状回転翼のマグヌス効果による揚力の測定
- ・函館近海における回遊方法別の魚類消化管中のマイクロプラスチック存在量の比較
- ・QRコードと顔認証システムを用いた顔認証遅刻管理システムの開発
- ・大沼の付着珪藻を用いたバイオディーゼル燃料の生成

〈社会科学〉

- ・函館市における持続的なクルーズ船受け入れによる経済効果
- ・ロングセラー商品のパッケージにおける色面積の比率
- ・函館市における自然災害時の医療体制の課題
- ・中学校社会科公民的分野経済単元における教科書に関する分析的考察

〈人文科学〉

- ・中原中也における語彙構成と歴史的変遷の関係
- ・アニメーションの翻訳における、吹き替えと字幕の違いの考察

